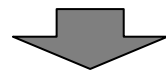


【資料】

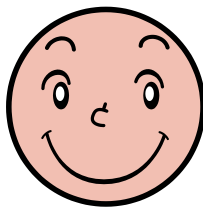
子どもの自己評価を高めるサポート・低める行動

◆ 基本的な考え方

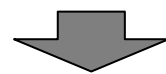
自己評価を高めるサポート	対象（～を、～に）	自己評価を低める行動
認める・見留める 興味を寄せる	①存在 近い	無視する、否定する、非難する
感情を受け留める 感情に寄り添う	②感情	無視する、否定する ぞんざいに扱う
みとめる 受け留める 大切に扱う	③信念・価値観 (強く信じていること・大切にしていること)	無視する 否定する 非難する
みとめる 発見する	④才能・性質	無視する、否定する 侮辱する
みとめる (相手のためにならない行動を) 否定する	⑤行動	無視する、(否定する) 非難する、咎める
成果をほめる 失敗を受け留める	⑥結果 遠い	成果を無視する、否定する 失敗を



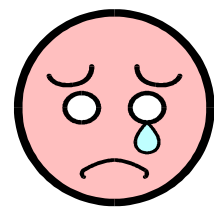
自己肯定



一般的に、表の上に行くほど自分自身に近く、影響が大きくなります。下に行くほど自分の存在から遠くなり、影響が小さくなります。



自己否定



◆ 具体的な行動・態度

子どもの自己評価を高めるサポート	子どもの自己評価を低める行動・態度
微笑みかける 感謝の言葉を伝える（ありがとう） 謝る（ごめんなさい） さえぎらずにじっくり話を聴く 抱きしめる、頭を優しくなでる 握手をする、挨拶をする 信頼して任せる、ほめる、etc.	無視する、否定する 怒鳴る、嘲笑する 非難する、にらみつける 「バカ」と言う、殴る・叩く 罰を与える、一方的に命令する 勝手にしなさい！と放り出す 皮肉を言う、etc.

<トリセツ>

一般的に言われていることを挙げています。子どもとの信頼関係や、子どもの受け止め方によって、多少違いが出てきます。また、「条件付き」でサポートすると逆効果になる場合があります。